

場所 : 上海市 上海中医薬大学 岳陽病院 第
「不妊症研修」
期間 : 2007.11.18～23
参加者 : 井上桜、王全新、蓮見昌啓、津田華澄

上海中医薬大学 岳陽病院

第4回「皮膚科研修」

2007年11月に上海中医薬大学 岳陽病院の皮膚科へ研修に行っていました。中国では患者さまがカルテを自分で管理し、何人もいる先生の中から自分で診てもらいたい先生を選び診察を受けます。患者さまは先生をととても信頼しているようで不安な点や疑問な点を次々と話されていました。



短い診察時間の中でも患者さまの発している不安や疑問を的確に捉え、しっかりと向き合う事で、安心して帰られる患者さまの姿が印象的で私も刺激を受けました。治療においても先生方は多くの臨床経験から得た知識を私達に教えて下さいました。今回は主に大人ニキビに関して有効な薬草やその使用方法を学びました。実際に臨床の現場でこの知識を活かしていきたいと思います。



また今回の研修で大きな驚きがありました。それは中国の臨床の現場でみた「舌」の状態が、日本でよく見る舌の状態と大きな違いがあった事です。「舌」は身体の状態を示す重要な情報の一つです。日本でよく見る状態と異なり、赤く、紫色の舌が多かった事です。この驚きから、日々の食生活や季節的影響なども人の体質に大きく関わっているのだと実感しました。



今回の研修で得た経験や知識は必ず自分のものとし、今後に活かして生きたいと思います。
そして今悩まれている方のお役に少しでもたてれば幸いです。

報告 薬剤師 井上桜

漢方薬 誠心堂